

令和6年度 上尾市立鴨川小学校 学校経営方針

1 学校教育目標

【がんばる子（知）】
【思いやりのある子（徳）】
【元気な子（体）】



2 学校経営基本方針

笑顔 かがやく 鴨川小

現代社会は、社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0（※）時代」と言われている。同時に新型コロナウイルス感染症による世界的に不安定な情勢を経験したり、自国第一主義や紛争といった国際的な利害関係による情勢悪化の影響が見られたりする社会である。また、情報化・国際化・価値観の多様化により、個人主義や確固とした意見を持つことが尊重されたことによる弊害として、基本的人権が軽んじられる恐れもある。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを受け、学校教育活動の中で、児童の笑顔がかがやく活動については再開したい。さらに、開校50年の節目を経て、新しい10年（ディケイド）を迎えるにあたり、これまでの伝統を尊重しつつ、今後の本校の発展として、児童の夢や希望を育み、仲間と協働して力強く未来を切り拓こうとするたくましさに繋げていきたい。

「笑顔かがやく」とは、身近な他者を自分と同じように大切な存在として尊重し、他者とともに生きる喜びや他者とコミュニケーションを構築する楽しさを味わうこと、様々な教育活動の中で一人一人の児童が学ぶ楽しさを知り達成感や充実感を実感すること、そして、自らの成長を自らが主体的に意識し達成できる児童の姿を示している。

小学校教育は人生の基盤となる重要な教育活動である。本校では、時代に即した新しい学力観の下、全教職員の英知を集結させ、知徳体のバランスのとれた児童の育成に、保護者と連携しながら取り組んでいく。さらに、コミュニティースクールとして、地域社会の中で開かれた教育課程を行い、さらに地域が誇れる学校づくりを推進していく。

※Society5.0（経済産業省HPより）

サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）

3 学校教育目標具現化のために

(1) 目指す学校像

みんなが学校を愛し、誇りに思える学校 ～チーム鴨川小～

- 児童が元気よく学習に励み、社会の一員として責任ある行動を身につけることができる学校
- 職員にとって、やりがいがあり、和を大切に、協力し合える学校
- 保護者・地域にとって、信頼でき、多様な考え方を認め、持続可能な社会を形成していこうとする学校

(2) 目指す児童像

相手に優しくでき、友達や大人から信頼される児童

- 自ら考え、様々な人と協働しながら、主体的に課題を解決しようとする児童

【がんばる子】

- ・一時間一時間の授業に集中する
- ・授業中は真剣に考え、友達と互いに学び合う
- ・毎日、家庭学習を行う
- ・本を読む習慣を身に付ける

- 自分を律することができ、他人を思いやることのできる児童

【思いやりのある子】

- ・自ら進んであいさつをする
- ・いじめを「しない」「させない」「許さない」強い意志をもつ
- ・ルールを守り、社会の一員としての責任をもつ
- ・ていねいな言葉づかいで、相手を思いやる気持ちをもつ

- 心身ともに健康でたくましい児童

【元気な子】

- ・早寝、早起きを心がけ、規則正しく生活する習慣を身に付ける
- ・進んで体を動かし、たくましい心と体をつくる
- ・健康に気をつけ、安全で楽しい生活を送る
- 何事にも粘り強く、挑戦する

(3) 目指す教師像

自分に厳しく、相手に優しくでき、児童・保護者・地域・同僚から信頼され、授業で勝負する教師

○児童の心に寄り添い、温かな人間関係を築く教師

【生きる力を育む】

- ・教育は感化、自らの「人間性」を常に磨き続ける
- ・謙虚な姿勢で、自らの言動を振り返る
- ・児童の心に寄り添い、温かい人間関係を築く

○児童の学習意欲を引き出し、学ぶ喜びを味わわせる教師

【学ぶ喜びを育む】

- ・児童の深い学びを追求するため、教材研究を続ける
- ・児童の知的好奇心をゆさぶり、学習意欲を引き出す
- ・各時間のめあてを示し、児童に達成感を味わわせる
- ・学び合いを通して、児童に学びがいを実感させる

○児童や保護者、地域社会との信頼関係を構築する教師

【絆を育む】

- ・児童に学び方を指導し、生涯学習の基礎を育てる
- ・ICTを有効に活用し、児童の理解を深め、絆を深めさせる
- ・保護者、地域社会に開かれた教育課程を確実に実施する
- ・学校応援団などの保護者、地域の教育力を教室でも活かしていく
- ・児童の努力やよさを認め、ほめ、「自己有用感」を育てる

4 今年度の重点

I 確かな学力の育成

- 基礎的・基本的な学力を確実に定着させる。
デジタルドリルの活用、CBTの活用、学習のまとめの充実
- 英語教育を充実させる。 上尾市英語力向上プランの推進
～世界にはばたく かがやキッズ～ 進んで英語を話す。

II 豊かな心の育成

- 豊かな人権感覚（今日的な人権課題と差別の解消）を育成する。
- LGBTQ・SDGsの理解を促進する。

III 健やかな身体の育成

- 体力向上のために体育授業を工夫改善する。

○安全教育を推進する（防災、食物アレルギー）。

IV 自立する力の育成

○自己有用感、自己肯定感を高める指導・支援を工夫改善する。

○児童と触れあう時間を確保し児童理解を深める。

V 開かれた学校づくりの推進

○家庭、地域社会との連携強化と情報の共有を図る。

○デジタルを活用して教育活動を発信する。

VI 教職員のマナーアップ

○サービスの厳正（教職員事故根絶）を図る。

○働き方改革を推進する。